

AX1200S
ソフトウェア
アップデートガイド

■はじめに

本資料では、旧バージョンのソフトウェアから新バージョンへアップデートする方法について説明します。アップデートを行なう前に必ずお読みください。

■商標一覧

Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。
本マニュアルに記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■発行

2010年3月(第5版) AX12S-SOFT-001_R4

■著作権

Copyright (c) 2007, 2010, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

■ご注意

このソフトウェアアップデートガイドは、改良のため予告なく変更する場合があります。

■目次

1. 概要	3
1.1. アップデートの概要.....	3
1.2. アップデートの事前準備.....	4
1.3. アップデート時の注意事項.....	5
1.4. RAMDISK容量が不足していた場合.....	5
2. ソフトウェアのアップデート	6
2.1. はじめに.....	6
2.2. リモート運用端末からのファイル転送.....	6
2.3. SDカードからのファイルコピー.....	6
2.4. アップデート手順.....	7
3. Ver.1.0をVer.1.3以降へのアップデート手順	9
3.1. ppupdateコマンドによるアップデート手順.....	9
3.2. コマンドレス保守機能を利用したアップデート手順.....	9
4. 付録	11

1. 概要

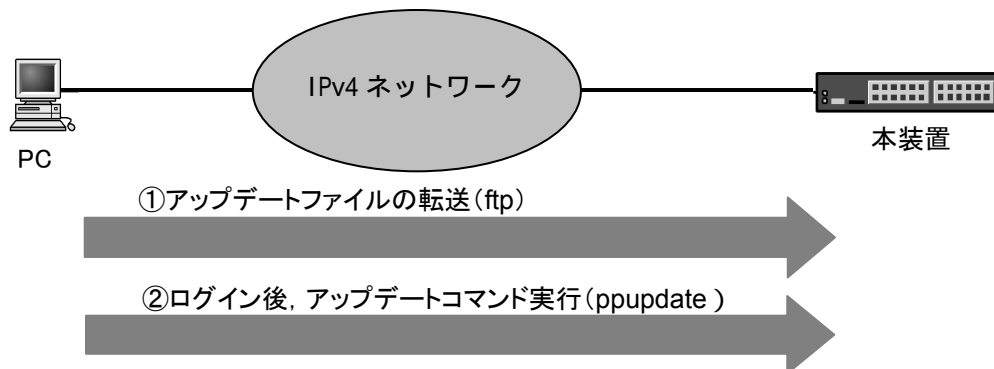
1.1. アップデートの概要

アップデート手順には、リモート運用端末から行なう場合と SD カード（SD メモリカード：以下、SD カードと表記）から行なう場合の 2 つの方法があります。

アップデート後は、コンフィグレーション情報およびユーザ情報（ログインアカウント及びパスワード等）情報はそのまま引き継ぎます。

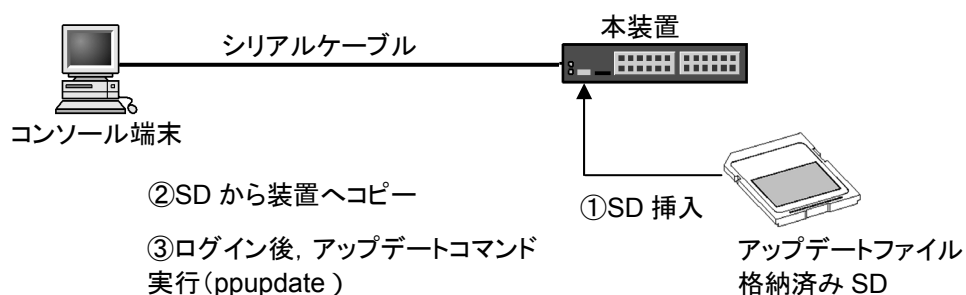
（1）リモート運用端末からのアップデート

PC などのリモート運用端末からアップデートファイルを本装置に転送（：2.2 項）し、アップデートコマンド(ppupdate)を実行（：2.4 項）することによって行ないます。



（2）SD カードによるアップデート

アップデートファイルが格納されている SD カードを本装置に挿入（ ）し、SD カードから本装置にアップデートファイルをコピー（：2.3 項）して、アップデートコマンド(ppupdate)を実行（：2.4 項）することによって行ないます。



1.2. アップデートの事前準備

本装置へアップデートファイルを転送し、ppupdate コマンドを実行するためには表 1-1 に示す条件を満たす必要があります。アップデート作業を行なう前に、確認を行なってください。

表 1-1 アップデートに必要な条件

項番	アップデート操作	条件	対処方法
1	リモート運用端末からのアップデート	リモート運用端末 (PC 等) から、アップデートを行なう本装置に対して、IPv4 ネットワーク的に到達可能な状態であること。	リモート運用端末を用意し、本装置と IP 通信ができるようネットワークに接続してください。
2		リモート運用端末において、ftp (クライアント) ソフトウェアが動作し、本装置に対してファイルの書き込み(put)ができること。	リモート運用端末において ftp クライアントソフトウェアを用意し、インストールしてください。(Windows では、OS に付属の ftp を使用できます。)
3		本装置のコンフィグレーション情報において、リモート運用端末から本装置に対して ftp ができるように設定していること。	コンフィグレーション情報において、ftp-server を定義してください。また、line vty モードにアクセスリスト定義が存在する場合にはリモート運用端末からのアクセスを許可する設定としてください。
4		本装置のユーザ ID、パスワードが設定されといること。	ユーザ ID に対するパスワードを設定してください。
5		リモート運用端末またはコンソールから、アップデートを行なう本装置に対してログイン可能なこと。	リモート運用端末から telnet によりログインを行なう場合には、telnet 機能を動作させる設定としてください。 (コンフィグレーションで line vty コマンドで設定できます。)
6	SD カードからのアップデート	コンソール端末から本装置へログインが可能なこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・コンソール端末と本装置をシリアルケーブル (クロス) で接続してください。 ・コンソール端末にターミナルエミュレータアプリケーションが使えるようにしておいてください。
7	共通	アップデートファイルを転送することができる RAMDISK の空き容量が確保されていること。 ファイルサイズは、 “show ramdisk-file” コマンドで、確認ください。	RAMDISK の容量不足のためアップデートファイルの転送ができない場合には 1.4 節の「RAMDISK 容量が不足していた場合」を参照してください。
8		管理者(enable)となるための権限があること。	ppupdate コマンドの実行には enable コマンドで管理者となる必要があります。

1.3. アップデート時の注意事項

(1) ファイル転送時の注意事項

- ftp でファイル転送する場合、必ず binary mode で転送してください。binary mode でない場合は、ppupdate が失敗します。
- ファイルは本装置上に k.img というファイル名で転送してください。既にファイルが存在している場合は、既存ファイルに上書きします。転送先およびファイル名を間違った場合は、間違ったファイルを削除して転送しなおしてください。

(2) SD カードからファイルコピーする場合の注意事項

- SD カードは、アラクサラ製品 (AX-F2430-SD128) を使用してください。
- 事前にパソコンなどを使用して SD カードにアップデートファイルを格納しておいてください。
- copy コマンドで k.img を RAMDISK にコピー後、ppupdate を実行する前に SD カードは必ず装置から外してください。

(3) ppupdate コマンド実行時の注意事項

- 編集モードでは、ppupdate コマンド実行はできません。
- アップデート前にコンフィグレーション情報のバックアップをしてください。
- アップデート実行中は、電源の off/on は行わないでください。電源が off になった場合は、装置が起動しなくなる恐れがあります。
- コンフィグレーション情報をオンラインで編集後ファイル保存を行っていない場合にはアップデート前にコンフィグレーションコマンドの copy を行いフラッシュに保存してください。copy を行わない場合には、装置の再起動によりコンフィグレーション情報変更前の状態に戻ります。

(4) Ver.1.0 ~ Ver.1.1.C のファイルを使用時の注意事項

- 運用コマンド show version で H/W Revision を確認してください。
H/W Revision が “ 0 ” の場合は、上記バージョンに書き換え可能です。
H/W Revision が “ 1 ” の場合は、上記バージョンに書き換えることはできません。
ppupdate 実行時に「 Can't update software. [Hardware rev.x]」メッセージが表示されます。2.1 項の表 2-1 を参照して対応するソフトウェアバージョンをご使用ください。

(5) Ver.1.0 を Ver.1.3 以降にアップデート時の注意事項

- 通常のアップデート手順では更新できません。
この場合のアップデート手順については、3 章を参照してください。

1.4. RAMDISK 容量が不足していた場合

- RAMDISK 領域に保存しているユーザファイルを削減してください。

2. ソフトウェアのアップデート

2.1. はじめに

アップデートで使用するファイルは、表 2-1 に示すファイルを使用してください。ファイルは 2.2 項または 2.3 項の手順に従い装置に転送して、2.4 項の手順でソフトウェアのアップデートを実施してください。

表 2-1 アップデートに使用するファイル

項番	モデル名	ファイル名(1)	H/W Revision(2)	対応ソフトウェアバージョン
1	AX1200S-24T2C	AX12L20x0y-zzzBIN	0	制限なし
	AX1200S-24P2C			
	AX1200S-48T2C			
2	AX1200S-24T2CA		1	1.1.D ~ 1.2.B (3)
	AX1200S-24P2CA			1.3 ~

(1) 「0x0y-zzz」はバージョン，ビルド番号が入ります。

例：Ver. 1.0 Build99 の場合は 0100-99。

Ver. 1.0.C Build199 の場合は 0100C-199。

(2) H/W Revision は運用コマンド show version で確認できます。

(3) 運用コマンド show version のモデル名は，項番 1 を表示します。

2.2. リモート運用端末からのファイル転送

付録の「ファイル転送手順」を参考に，本装置にアップデートファイルを転送してください。（必ずバイナリモードで転送してください。）

2.3. SD カードからのファイルコピー

SD カードから本装置へのファイルコピー手順を以下に示します。

アップデート対象となっているアップデートファイルが格納されている SD カードを本装置へ挿入してください。

ログインユーザ ID (例えば operator) で本装置へログインしてください。

ログインパスワードを入力してください。（未設定の場合は[Enter]キーのみ押下してください。）

”show mc-file”コマンドで SD カードにアップデートファイルが格納されていることを確認してください。

”copy mc AX12L20x0y-zzz.bin ramdisk k.img”コマンドで SD カードから本装置へアップデートファイルをファイル名 k.img で指定してコピーしてください。

”show ramdisk-file”コマンドで本装置へコピーしたファイルと SD カードのファイルのサイズが同じであることを確認してください。

コピー後，SD カードは装置から外しておいてください。

```

login: operator
Password:

Copyright (c) 2006, 2007, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

>
> show mc-file

Date 2007/01/06 16:12:48 UTC
  File Date          Size Name
  2007/01/06 16:10  3,702,772 AX12L20x0y-zzz.bin   (ファイル名とサイズの確認)
>
> copy mc AX12L20x0y-zzz.bin ramdisk k.img
>
> show ramdisk-file

Date 2007/01/06 16:15:35 UTC
  File Date          Size Name
  2007/01/06 16:15  3,702,772 k.img           (ファイルサイズの確認)

```

2.4. アップデート手順

ソフトウェアのバージョンを旧バージョンから新バージョンにアップデートを行います。アップデート手続き終了後に装置が自動的に再起動します。再起動時には通信が一時的に中断されますのでご注意ください。また、事前に本装置にアップデートファイルをファイル転送(2.2 項)または SD カードからファイルコピー(2.3 項)しておいてください。

以下の手順に従い、アップデートを実施してください。

ログインユーザ ID (例えば operator) で本装置へログインしてください。

ログインパスワードを入力してください。(未設定の場合は[Enter]キーのみ押下してください。)

“enable” コマンドを入力してください。コマンドプロンプトが “#” に変わります。(装置管理者用パスワードが設定されている場合は、パスワードの入力が必要です。)

“show ramdisk-file” コマンドを実行してください。

転送したファイルのサイズが、端末にある転送前のファイルサイズと等しいことを確認してください。

“ppupdate ramdisk k.img” コマンドを実行して、アップデートを行ないます。(SD カードをご使用の場合は、本コマンド実行前に SD カードが装置から外してあるか確認してください。)

アップデート完了後、自動的に装置が再起動します。再起動後、再度ログインしてください。

”show version” コマンドを実行し、本バージョンで動作していることを確認してください。

以上でアップデートは終了です。

```
login: operator
Password:

Copyright (c) 2006,2007, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> enable
#                                     ( “#” と表示されることを確認 )
# show ramdisk-file

Date 2007/01/06 16:15:35 UTC
  File Date      Size Name
  2007/01/06 16:15  3,702,772 k.img      (ファイルサイズの確認)
#
# ppupdate ramdisk k.img

Software update start

*****
** UPDATE IS STARTED.                **
*****

old version is 1.0 (Build:zzz)      (旧バージョン)
new version is x.y (Build:zzz)     (新バージョン)
Automatic reboot process will be run after installation process.
Do you wish to continue? (y/n) y

main :[*****] 100%
boot :[**] 100%

Update done.

*****
** UPDATE IS FINISHED SUCCESSFULLY.  **
*****

Boot Initialize.....done.
System Initialize....done.

login: operator                    (再起動後のログイン)
Password:

Copyright (c) 2006, 2007, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

> show version

Date 2007/01/06 16:20:46 UTC

Model and S/W Version:
  AX1230S-24T2C Ver. x.y (Build:zzz) (バージョンを確認)

H/W Serial Number:
  120100-17 06B 0001

>
```


3. Ver.1.0 を Ver.1.3 以降へのアップデート手順

下表に示すように、Ver.1.0 を Ver.1.3 以降のバージョンに更新する場合、通常の手順でアップデートできません。

表 3-1 アップデート可否

項番	更新前のバージョン	アップデートするバージョン	アップデート可否
1	1.0	1.1 ~ 1.2.x	
		1.3 ~	× (1)
2	1.1 ~ 1.2.x	1.3 ~	

(凡例) : 可, × : 不可

(1)更新前のバージョンが Ver.1.0 の場合、下記のいずれかの手順で実施してください。

- Ver.1.1 ~ Ver.1.2.x のいずれかにアップデートし、Ver.1.3 以降にアップデート
(ppupdate コマンドによるアップデート)
- アラクサラ製品の SD カードをご購入いただき、SD カードからのアップデート
(コマンドレス保守機能を利用したアップデート)

3.1. ppupdate コマンドによるアップデート手順

本手順では、2 回の ppupdate コマンド実行により Ver.1.3 以降へアップデートします。

(1) 事前準備

下記のファイルを用意してください。

- (A) Ver.1.1 ~ Ver.1.2.x のいずれかのアップデートファイル
- (B) Ver.1.3 以降のアップデートファイル

(2) 手順

(A) のファイルを 2.2 または 2.3 の手順に従い装置に転送して、2.4 の手順でソフトウェアのアップデートを実施してください。

再起動後、(B) のファイルを 2.2 または 2.3 の手順に従い装置に転送して、2.4 の手順でソフトウェアのアップデートを実施してください。

3.2. コマンドレス保守機能を利用したアップデート手順

本手順では、コマンドレス保守機能のメンテナンスファイル(ax_update)を使用します。

(1) 事前準備

下記のファイルを用意してください。

- (A) Ver.1.1.x または Ver.1.2.x のアップデートファイル
- (B) Ver.1.3 以降のアップデートファイル
- (C) メンテナンスファイル ax_update

アラクサラ製品の SD カード (AX-F2430-SD128) を用意してください。

表 3-2 に示すように (A) (B) のファイル名を変更して、用意した SD カードに書き込んでください。

表 3-2 変更するファイル名と SD カード格納先ディレクトリ

	ファイル名	ファイル名を 下記に変更	SD カード格納先 ディレクトリ
(A)	(例 Ver.1.2 の場合) AX12L20102-zzz.BIN	k.img	/
(B)	(例 Ver.1.3 の場合) AX12L20103-zzz.BIN	ax_update.img	/
(C)	ax_update	-	/ax_mente

(2) 操作手順

下記の手順でアップデートを実行してください。

本装置の電源を OFF にします。

SD カードを挿入します。

本装置の電源を ON にします。

装置正面の ST1 LED が緑点灯していることを確認してください。

SD カードを抜きます。

SD カードを挿入します。

装置正面の ACC LED が点灯していることを確認してください。

点灯している場合は、アップデート実行中です。

点滅している場合は、SD カードに書き込んであるファイルを確認し、 からやり直してください。

ACC LED が消灯したことを確認してください。

SD カードを抜いてください。装置が自動で再起動されます。

4. 付録

・ファイル転送手順

PC上でコマンドプロンプト画面を開いてください。

アップデートファイルがあるディレクトリに移動してください。

“copy”コマンドで、ファイル名を k.img に変更してください。

“dir”コマンドで、ファイル名とファイルサイズを確認してください。

ftp コマンドで、装置に接続してください。

ユーザ名を聞かれるので、装置のログイン名を入力してください。

パスワードを聞かれるので、パスワードを入力してください。

binary mode で転送するため、“bin”と入力してください。

ソフトウェアを装置上に” k.img“というファイル名で転送してください。

“bye”と入力してください。

```
C:¥WINDOWS> cd c:¥soft (アップデートするソフトウェアが c:¥soft ディレクトリにある場合)
C:¥soft> copy AX12L20x0y-zzz.bin k.img (ファイル名を k.img に変更する)
C:¥soft> dir
2006/12/08 07:25 3,702,772 k.img (ファイル名・ファイルサイズを確認する)

C:¥soft>ftp 192.168.1.1 (本装置の IP アドレスが 192.168.1.1 の場合)
User (192.168.1.1:(none)): operator (本装置のログイン名を指定)
Password:***** (パスワードを指定)
ftp> bin
ftp> put k.img (k.img を本装置に転送)
ftp> bye
```